

467 ^{67}Ga -Citrate投与患者周囲の放射線量率測定と被曝レベル評価

江尻和隆, 折戸武郎, 近藤 武, 立木秀一(藤田保衛大衛診放技), 大瀬英是, 西村哲浩, 横山貴美江(同病放部), 古賀佑彦(同医放)

^{67}Ga -citrate投与患者周囲の潜在被曝レベルを知るため、患者周囲の空間線量率を3台の電離箱式サーベイメータで測定した。検査のために ^{67}Ga -citrate投与を受けた23例を対象とし、投与0.1 hおよび48 h後に測定を実施した。不均等な放射線場を想定し全例で方向(前後左右)、高さ(第一頸椎, 胸骨剣状突起, 上前腸骨棘)、距離(Surface, 0.5, 1.0, 1.5 m)を変えて測定し、3検出器の初期線量率と実効半減期から実効線量当量を算出した。投与後に患者周囲の全潜在被曝は投与量74 MBqあたり患者体表面で1660 μSv 、0.5 mで350 μSv 、1 mで140 μSv 、1.5 mで80 μSv であった。